

記載例

防火対象物使用開始届出書

消防局長	宛て	届出年月日を記入してください		年	月	日
		届出者	防火対象物の使用者			
		住所	都城市〇〇町〇〇番地			
		氏名	(例)〇〇株式会社 電話番号 代表取締役 消防 太郎			
所在地	都城市〇〇町〇〇番地		電話 〇〇—〇〇〇〇			
名称	〇〇ショップ		主要用途	物品販売店		
建築確認年月日			建築確認番号	第 号		
※消防同意年月日			※消防同意番号	第 号		
工事着手年月日	〇年〇月〇日	工事完了(予定)年月日	〇年〇月〇日	使用開始(予定)年月日	〇年〇月〇日	
他の法令による許可	該当法令があれば記載					敷地内に存ずる建物の延面積を合算
敷地面積	〇〇 m ²	建築面積	〇〇 m ²	延べ面積	〇〇 m ²	
従業員数	〇〇 人		公開時間又は従業時間		〇時～〇時	
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	該当設備があれば記載					
その他必要な事項						
※ 受付 欄			※ 経過 欄			

判明する場合は記載

敷地内に存ずる建物の延面積を合算

防火対象物棟別概要(第1号)	用途	物品販売店		構造	準耐火構造	
	種別 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要		
				消火設備	警報設備	避難設備
	1階	〇〇 m ²	店舗	消火器 屋内消火栓設備	自動火災 報知設備	誘導灯
	2階	〇〇 m ²	店舗	消火器 屋内消火栓設備	自動火災 報知設備	誘導灯
	階					
	階					
	階					
	階					
	階					
	階					
	計	〇〇 m ²				

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、棟ごとに「防火対象物棟別概要（第 号）」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合はそれぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄は、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図及び各階平面図並びに消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

敷地内に複数の建物が
ある場合に作成する

防火 対象物 棟別 概要 (第 2 号)	用途	倉庫		構造	その他構造			
	種別	床面積	用途	消防用設備等の概要				
	階別	m ²		消火設備	警報設備	避難設備		
	1 階	〇〇 m ²	倉庫	消火器				
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	〇〇 m ²						
防火 対象物 棟別 概要 (第 号)	用途			構造				
	種別	床面積	用途	消防用設備等の概要				
	階別	m ²		消火設備	警報設備	避難設備		
		階						
		階						
		階						
		階						
		階						
		計						